

GRAND CYCLE TOKYO 実行委員会

第 11 回 多摩専門部会

日時：令和 7 年 8 月 21 日（木）11 時 15 分～11 時 45 分

場所：都庁第一本庁舎 19 階 19B 会議室及びオンライン

議事次第

1 開会

2 報告事項

（１）THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 開催概要の報告について

3 閉会

THE ROAD RACE TOKYO

TAMA 2025

開催概要報告



THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 開催概要

■大会前日イベント（7月12日）

	実施時間	実施場所	イベント内容
サイクルスクール	8:00-11:00	三井 アウトレットパーク 多摩南大沢	児童向けのサイクルスクール
チームプレゼン	11:00-12:20		レースに出場するエリート男子らが登壇
トークショー	12:30-13:00		稲村亜美さん、原晋さんによるトークショー

■大会当日レース・ライド（7月13日）

	実施時間	スタート～フィニッシュ	出場者数
ロードレースエリート男子(133.8km)	7:30-10:50	武蔵野の森公園～JR青梅駅前	93名(16チーム)
ロードレースエリート女子(33.5km)	7:25-8:18	JR青梅駅前～JR青梅駅前	17名
コース体験ライド(16.6km)	11:30-12:30	天ヶ瀬グラウンド～JR青梅駅前	336名

■大会当日イベント・セレモニー（7月13日）

	実施時間	実施場所	イベント内容
スタートセレモニー	6:30-7:35	武蔵野の森公園	サインオン、テープカット、 ゲストによるパレード走行、スタート
ステージイベント	9:00-14:00	青梅駅前ロータリー	表彰式、地元団体パフォーマンス、 トークショー（アンバサダー等）
パラサイクリング体験 コンテンツ	9:00-14:00	JR青梅駅前駐車場	ハンドサイクル、タンデムバイクの試乗、 パラサイクルバイクの展示
パラサイクリング エキシビション	9:30-9:45	JR青梅駅前交差点周辺	コースを活用し、パラアスリート、青梅七中 生徒がパラサイクルエキシビション走行
ブース出展	9:00-14:00	JR青梅駅前駐車場	自治体、スポンサー等によるブース

THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 UCI評価レポート(概要)

大会終了後、UCIよりEVALUATION REPORT（評価レポート）を受領した。概要は以下のとおり。

■全体概要

大会は素晴らしく運営されており、主催者はレースのあらゆる側面から非常に信頼できる。警備員、スタッフ、ボランティアと警察との連携によるコースの安全性の確保は素晴らしい。大会の最も際立った特徴は多くの観客。大会を推進するために効果的に協力したメディア報道も素晴らしい。主催者は、メディア報道や広告など様々なチャンネルを通し、大会の認知度向上のため熱心に取り組んでいる。

■安全性

警備員、スタッフ、ボランティアと警察との連携により、コースの安全性はしっかり管理されている

■観客とコース

多くの観客がレースを観戦していた。スタートとフィニッシュエリアには特に素晴らしい

■チームの宿泊施設

ホテルの品質が高く、アクセスも良い

■テレビ制作

メディア報道とその管理やメディアチームとの連携が素晴らしい

■大会運営

大会の管理能力は全体的に素晴らしく、主催者は大会運営に熱心に取り組んでいる

THE ROAD RACE TOKYO TAMA 2025 主な大会指標と考察

主な大会指標

沿道観戦者数

約4万人
(前日イベント来場者数は約2,500人)

大会中継動画再生数

約14万回再生

大会関係者数

スタッフ約3,000人、ボランティア約600人、
警備員約1,900人

緊急車両横断

6回
(レースを止めることなく対応)

協賛協力

現金協賛協力6社
物品協賛協力8社

関係資機材

車両約100台、柵約4,000台、
カーコーン約40,000本、標識約1,000台

関係者説明

住民説明会約50回、
沿道事業者調整約300件

広報

交通規制:ポスター約1.3万枚、ポスティング約120
万世帯、新聞折込約70万世帯
大会告知:観戦ガイド約3.2万枚、テレビ放映、
大会SNS等

コールセンターへ問い合わせ件数

電話約800件・メール約300件
(コールセンター開業期間2月3日～7月31日)

考察

- 沿道観戦、ネット観戦共に多くの方に見ていただき、フィニッシュ会場は特に大きな賑わいを見せた
- UCIチーフコミッサーからは、安全対策、大会の管理運営等について高い評価を得た
- エリート男女、コース体験ライド共に、選手に大きな事故なく大会は終了した
- 天候に恵まれた中での開催。大会当日は気温は上昇したものの、熱中症等による緊急搬送事象はなし
- 複数回にわたる関係者説明、交通規制広報の強化、レース開催時間の前倒しなど、前回の検証を踏まえ見直しを行ったが、コールセンターを中心に住民等から多くの問い合わせがあった

大会前日（チームプレゼンテーション）



エリート男子

【新城選手所属ソリューションテックヴィーニファンティーニ】



エリート女子

【小林あかり選手、金子広美選手、渡部春雅選手】



パラ選手

【左から川本選手、福井選手、木村選手、中藤選手、官野選手】



会場の様子

大会前日（エキシビション・サイクルスクール）



エリート男子



へんしんバイク自転車教室
【3～6歳】



パラ選手



チャレンジ自転車免許スクール
【5～7歳】

大会前日（トークセッション・ブース）



ゲスト
【稲村亜美さん、原晋さん】



大会PRブース



トークセッション
【会場の様子】



アウトレット内装飾

大会当日（エリート男子）



スタート
【8市長によるテープカットセレモニー】



走行の様子
【スプリントポイント】



パレードラン
【稲村さん、武井さん、今中さん、野島さん、パラ選手】



フィニッシュ
【優勝：ロレンツォ・クアルトゥッチ選手】

大会当日（エリート女子）



スタート
【スターター：青梅市長】



走行の様子
【観戦ポイント】



走行の様子
【青梅周回】



フィニッシュ
【優勝：小林あかり選手】

大会当日（コース体験ライド）



スタート地点
【天ヶ瀬グラウンド】



フィニッシュ地点
【青梅駅前】



走行後の様子
【天ヶ瀬グラウンド】



表彰式
【天ヶ瀬グラウンド】

大会当日（ステージイベント）



地元団体パフォーマンス
【住友金属鉱山アリーナ青梅チアダンススクール】



エリート男子表彰
【プレゼンター：福生市長】



会場全体の様子
【青梅駅前ロータリー】



エリート女子表彰式
【プレゼンター：日野市長】

大会当日（パラサイクリング）



パラサイクリング体験
【体験の様子】



パラサイクリングエキシビション
【青梅市立第七中学校自転車部生徒・卒業生】



パラサイクリング体験
【会場全体の様子】



パラサイクリングエキシビション
【ハンドサイクル選手3名（左列）】

大会当日（ブース出展）



世界陸上・デフリンピック



交通局



都民安全総合対策本部



NTN
【大会スポンサー】